



【目次】

■ TOPICSの紹介	P.1
■ TOPICS：東北地方にて現場作業の省力化・工期短縮に貢献した3事例	P.2
■ 環境防災関連製品一覧	P.4
■ 地震・津波対策におけるご提案	P.4
■ お問合せ	P.4

■ TOPICSの紹介 ■

今号のSE通信では、復興道路や沿岸部の再構築など、東北地方の新しいまちづくりに活躍中の製品・技術をご紹介いたします。

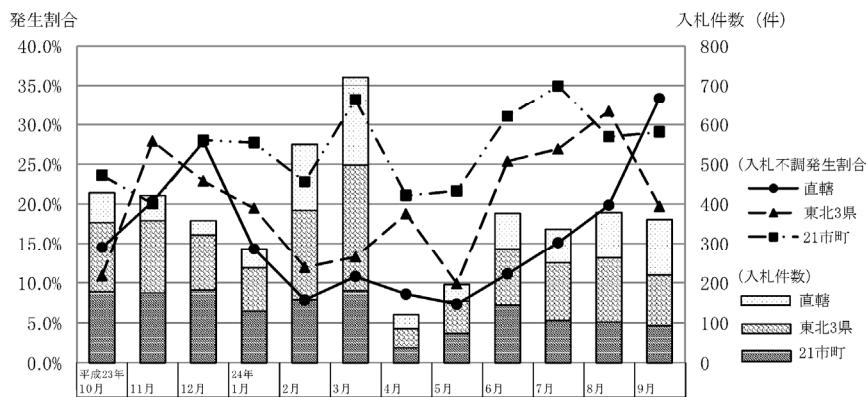
東日本大震災より3年が経過しようとしています。

被災した沿岸施設の復旧工事、内陸部の道路・まちづくり計画も最盛期を迎え、東北地方全体が活気に満ちています。しかしながら、慢性的な人手・資材不足により、沿岸3県（岩手・宮城・福島）では入札不調が約2割以上で推移する状況です。

- 入札不調による工事の遅延
- 労働者不足（特に鉄筋工・型枠工などの技能者）
- 資材不足（特に生コン・骨材・ダンプなど）

以上の課題を克服するため、**現場作業の省力化・工期短縮に貢献した3事例**を紹介いたします。

図 入札不調の発生割合等の推移（平成23年10月から24年9月まで）



「東日本大震災からの復旧・復興事業における入札不調について」(H25.7 会計検査院)より

CASE ① 漁港の機能強化計画へグラウンドアンカーの活用

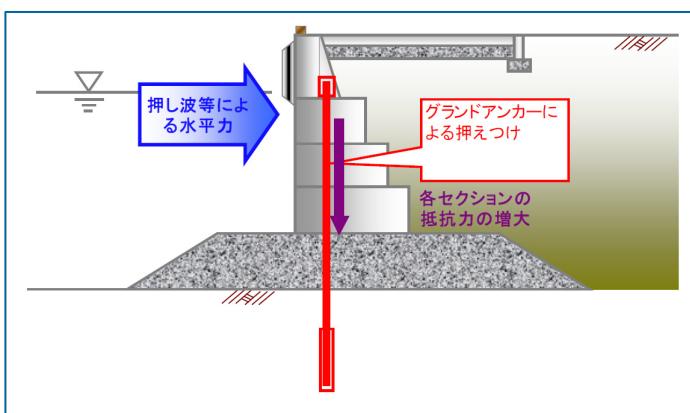
東日本大震災での被害を教訓とし、今後想定される地震・津波に対して漁港施設への被害を最小限とするための努力が各地で始まりつつあります。

これまで主に復旧を目的として東北でも実績を増やしてきましたが（地図に●で2007年以降の岸壁補強アンカーエクスパンション工法施工実績を示す）、今後は耐震化・津波対策として活用できます。（下図参照）

アンカーエクスパンション工法は従来工法と比較し、施工面積が小さく既存の構造物への影響が少ないため、経済性に期待できます。青森県では公共事業でのコスト削減成功例（約6割減）として紹介されています。

参考URL（東北地方整備局）：

<http://www.thr.mlit.go.jp/Bumon/B00097/K00360/taiheiyoukijishinn/kasoku/131007shiryoub1.pdf>



H25.9 漁港耐震工事（青森県）

「平成23年東日本大震災を踏まえた漁港施設の地震・津波対策の基本的な考え方」(H25.8 水産庁)より、
津波に対する岸壁の対策手法の一例(グラウンドアンカーによる発生頻度の高い津波への対応策)
<http://www.jfa.maff.go.jp/j/seibi/gyokogyo/pdf/pdf/kihontekikangaekata.pdf>

CASE ② 復興道路関連の切土法面へのKIT受圧板の活用



建設工事も最盛期を迎え、東北地方では労働力と建設資材が慢性的な不足状態が続いている。熟練工・生コン不足という課題解消のため、道路法面工事にてKIT受圧板が活用されています。

軽量な工場製品であり、省力化・工期短縮に貢献しています。

CASE ③

二重式仮締切工への仮設タイブルの活用

沿岸部では水門工事の発注が進んでいますが、水門をはじめ河川・沿岸部で開削を伴う建設工事において鋼矢板二重式仮締切工は必須です。

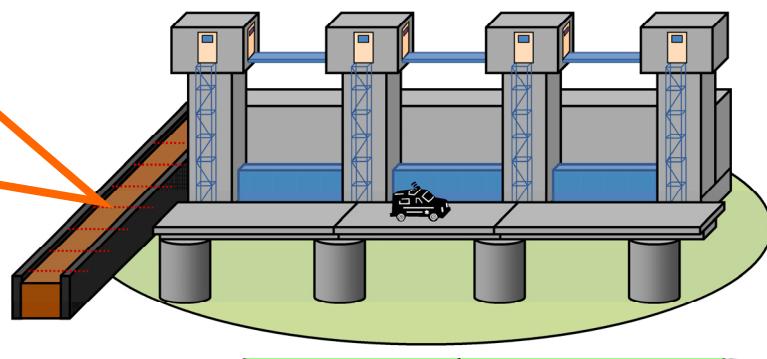
控え材として、仮設タイブルF-K型が採用されています。



【仮設タイブルF-K型の特長】

- 軽量（タイロッドの約1/4～1/3）で取扱いが容易
- フレキシブルな材料のため継手部材および組立てが不要
- 「二重締切工の設計UC-1（フォーラムエイト）」のプログラムに対応

仮設タイブル



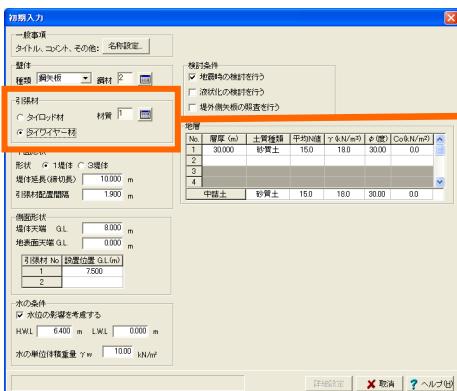
仮設タイブルなら
支保工や組立てが不要、
省力化・工期短縮！



設計ソフトは既存ユーザーは無償アップグレード
可能なためご利用ください。

タイ材(引張材)にはタイワイヤー材として
『仮設タイブル』が選択できます。

入力画面例



材質テーブルはF40K～F360Kまで
13種類の諸元を掲載しています。

1. グラウンドアンカー

- タイブルアンカーA型
[ランクA / 防食構造Ⅲ相当]
- タイブルアンカーU型
[ランクA / 防食構造Ⅱ相当]
- タイブルアンカーM型
[ランクA / 防食構造Ⅱ相当]
- SEEEアンカーF型
[ランクB / 防食構造Ⅰ相当]
- アンボンドアンカーF-U型
[ランクB / 防食構造Ⅰ相当]



タイブルアンカーU型
KIT受圧板

SEEEアンカーF型

2. グラウンドアンカーエ法用反力体

- KIT受圧板



RSパネル



タイブル

3. 切土補強土工法用反力体

- RSパネル(樹脂製)
- KITフレーム(鋼製)



MTパイプ



U字郎

地震・津波対策におけるご提案

- エスカレーター落下防止装置
- タイブルによる津波漂流物対策
- グラウンドアンカーによるタンク補強
- 間伐材を利用した津波避難台
- 防波堤等を粘り強くするアンカー

各種製品、工法の詳細はこちら

⇒ <http://se-kankyobosai.jp/catalog>

【お問合せ】

本メルマガに対するご意見やご要望は、下記までお気軽にご相談ください。
また設計検討に関する問合せや資料請求も下記までご用命ください。

● 株式会社エスイー 環境防災事業部
〃 東北支店

TEL:03-3340-5510 / FAX:03-3340-5546
TEL:022-792-0450 / FAX:022-792-0445

● 問合せ専用ページ
● 株式会社エスイー
● 環境防災製品分野

<http://se-kankyobosai.jp/contact>
<http://www.se-corp.com>
<http://www.se-kankyobosai.jp>